

資料No.3

川辺町総合戦略 具体的施策一覧

【H29.10.19】

1. ひとを育む

総事業費 408,875千円

(1) 結婚・出産・子育てへの切れ目のない支援

上段：事業費 下段：事業内容 (単位：千円)

①結婚への支援	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
結婚活動支援事業	教育	0	0	500	500	500	1,500
町内に在住する未婚者を対象にした結婚活動を支援し、結婚後も川辺町に住んでもらうことまで一体的にサポートできる方法を構築する。 結婚活動を積極的に支援している団体等に対して、この地域の特性を活かした婚活事業が開催できるよう支援する。		事業検討	事業実施 9/10婚活イベント実施済 (参加者 男16女16)				
②子どもを望む世帯への支援	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
不妊治療費助成事業	住民	800	1,119	1,250	1,450	1,450	6,069
一般不妊治療並びに特定不妊治療を受けた夫婦に助成することにより、不妊に悩む人の経済的負担を軽減する。		特定不妊治療 10万円×8件	特定不妊治療958千円 一般不妊治療161千円	特定不妊治療1,000千円 一般不妊治療5万円×5人	特定不妊治療1,200千円 一般不妊治療5万円×5人	特定不妊治療1,200千円 一般不妊治療5万円×5人	
妊婦一般健康診査費助成事業	住民	7,751	6,966	9,711	9,063	9,063	42,554
妊婦及び胎児の健康管理を行い、安全・安心な出産を迎えることができるように、妊婦健診受診券の交付を行い、経済的負担を軽減する。		妊婦検診14回分 119,650円/1人	妊婦検診14回分 119,650円/1人	妊婦検診14回分 129,470円/1人	妊婦検診14回分 129,470円/1人	妊婦検診14回分 129,470円/1人	
妊婦歯周疾患健康診査助成事業	住民	103	103	132	132	132	602
妊婦の健康管理を行い、安全・安心な出産を迎えることができるように、歯周疾患健診の助成を行い、経済的負担を軽減する。		個人負担無料 4,115円×25人	個人負担無料 4,115円×25人	個人負担無料 4,115円×32人	個人負担無料 4,115円×32人	個人負担無料 4,115円×32人	
出産育児奨励事業の拡充	住民	1,400	2,900	3,450	3,350	3,250	14,350
次代を担う子どもの出産を祝福し、健全な発達を願うと共に、経済的負担を軽減するために、第2子から出産育児奨励金を支給する。		第3子 14人	第2子 30人 第3子 14人 第4子 0人	第2子 35人 第3子 15人 第4子 1人	第2子 33人 第3子 15人 第4子 1人	第2子 32人 第3子 14人 第4子 1人	
③子育て支援	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
未就学児の知育・体力活動の推進及び保育士等の資質向上推進事業	教育	2,784	2,484	1,516	1,516	1,516	9,816
○保育所、乳幼児学級等の未就学児に対して、子どもの健やかな成長を目的とし、年齢に応じた知育・体力活動を行う。 (英語教室・体操教室・リトミック教室・サッカー教室等) ○保育士等の資質向上のため、かつ、ことばの発達や発育に偏りのある子どもの成長と能力向上を支援するために、作業療法士等による発達支援研修を行う。 ○医療、保健、福祉、労働等の関係機関との連携を図り、早期からの教育相談や支援、就労支援等の一貫した教育支援体制を構築する。		・町内保育所での各種教室の実施 ・作業療法士による発達支援研修の実施	(継続)	・町内こども園での各種教室の実施 ・作業療法士による発達支援研修の実施			
代理おばあちゃん事業・先輩ママさん子育て応援事業	住民	276	276	280	280	280	1,392
核家族化が進み、子育てについて相談する親が近くにいないで悩んでいる若い母親を支援するため、子育てを終えた女性たちによる「子ども育て隊」を結成し、積極的に子育て相談に対応していく。	教育	0	0	0	未定	未定	0
町内3保育所「認定子ども園への移行」	教育	0	1,302	0	0	0	1,302
幼児教育(幼稚園)へのニーズに応えるため、町内3保育所を幼稚園と保育所の機能や特徴を合わせ持つ「認定子ども園」へ移行する。		・県へ認可申請(県認可) ・施設改修(看板、間仕切り)	・町内3保育所の認定こども園移行(H29.4.1～)				
親子教室の建設、開所	教育	14,218	148,000	16,076	16,100	16,100	210,494
「親子教室」を新たに建設・開所して、発達障がい児やその家族に支援を行う。 (平成27年度設計、平成28年度建設、平成29年度開所予定)		新施設設計 親子教室運営(継続)	新施設建設	おおぞら教室H29.4.1 新施設開所	認可事業所に向けた検討		

川辺町総合戦略 具体的施策一覧

【H29.10.19】

上段：事業費 下段：事業内容 (単位：千円)

③子育て支援 つづき	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
ブックスタート事業	教育	110	110	110	110	110	550
赤ちゃんのことばと心を育むため、また、親子が絵本の読み聞かせを通し、温かくて楽しい時間をつくることを応援するため、7ヶ月児相談の際に絵本をプレゼントする。		絵本の読み聞かせと絵本プレゼント	(継続)				
小計							288,629

(2) ワーク・ライフ・バランスの実現

上段：事業費 下段：事業内容 (単位：千円)

ワーク・ライフ・バランスを促進する	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
男女共同参画社会	企画	17	49	60	60	60	246
男女が社会の対等な構成員として、あらゆる分野において参画できる社会を目指して啓発を強化する。特に子育て世代の男女が共に働き、家庭を両立できる環境の整備を目指して意識啓発を推進する。		■みのかも定住自立圏において、男女共同参画社会を実現するために研修会等を共同で開催する。 具体的事業：「かも丸とかも美の男女共同参画の会」主催の講演会・講座、バスツアーの開催、フォトコンテスト、PR動画制作					
共働き支援調査・検討事業	産業	0	0	0	0	未定	0
町内企業に対して、産休・育休の取得推進の支援や、放課後児童クラブの時間延長等、必要な施策を検討し実施する。		■町内企業向けに子育て支援調査(案)の実施 ■調査票とりまとめ					
	教育	0	0	0	未定	2,000	2,000
						・保護者向け意向調査 ・制度検討	事業実施(児童クラブの延長等)
放課後児童クラブの運営及び拡充	教育	0	0	19,290	24,365	24,365	68,020
現在開設している町内2ヶ所の放課後児童クラブを円滑に運営する。また、車で施設に移動している北小学校の児童を対象に近隣施設等を利用した放課後児童クラブの運営可能性を検討する。		西小児童の児童クラブ利用希望者増加に伴い、西小学校内に臨時で児童クラブを開所 3箇所児童クラブを実施	利用希望者は増加傾向にあるため、西小児童クラブを本格始動し、3箇所児童クラブを開所 北小児童クラブを検討	東児童クラブの利用希望者増加に伴い、北小学校内に新規で児童クラブを開所 町内4箇所児童クラブを実施	継続実施		
多世代同居・近居推進事業	企画	0	0	7,500	7,500	7,500	22,500
多世代による子育て環境を整えるため、町内に家族が住んでいる町外居住者の新規転入に際して、同居に向けた住宅改修の補助や情報提供等を行う。		助成制度の検討、策定	助成制度開始				
■子育て・介護等、世代間で支え合いながら生活する多世代家族の形成の促進、若年世帯の流入・定住化促進を目的とする。→29年度から従来の「定住促進助成金」を改正し、新築または建築後3年以内の住宅を取得し入居された方に10万円助成するほか三世帯同居・近居加算10万円と町内事業所による建築加算10万円を設ける。							
小計							92,766

(3) 子どもの「生きる力」を育てる

上段：事業費 下段：事業内容 (単位：千円)

子どもの「生きる力」を育てる	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
就学前教育カリキュラム策定事業	教育	1,901	0	0	0	2,000	3,901
就学前の乳幼児期は人間形成の基礎が培われる重要な時期であり、生きる力の基礎、発達や学びの連続性を考慮しながら、0～5歳児に経験させたい内容を明確にした、就学前の教育カリキュラムを策定する。		・カリキュラム作成	・カリキュラムに準じた教育・保育の実施(継続)	・町内認定こども園移行(H29.4.1～)		・カリキュラムの見直し(5年毎)	
「放課後こども教室」の実施	教育	0	0	550	550	550	1,650
小学生の放課後の安全・安心な居場所づくりのために、放課後児童クラブに加え、小学校施設を活用した放課後子ども教室を実施して学習支援やスポーツ活動などのプログラムを提供する。		事業検討	放課後の小学校施設を利用した事業実施				

川辺町総合戦略 具体的施策一覧

【H29.10.19】

上段：事業費 下段：事業内容 (単位：千円)

子どもの「生きる力」を育てる つづき	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
「かわべかるた作成」事業	教育	0	1,258	742	未定	未定	2,000
郷土かるたを作成する。そして、小中学校等において、まちの魅力発見や郷土を知る学習の時間で活用する。		句の募集、選考等	川辺かるたの作成配付600セット作成	かるたの利用を通して川辺町のPR、子どもたちのふるさと教育を推進する。 ※今後も、新1年生等に配付や販売をおこなっていくため、H29年度に増刷(500セット)する。	かるたの利用を通して川辺町のPR、子どもたちのふるさと教育を推進する。	かるたの利用を通して川辺町のPR、子どもたちのふるさと教育を推進する。	
かわべ寺子屋の創設	教育	0	0	未定	未定	未定	0
「かわべ寺小屋」を創設して、小学校高学年や、中学生が小学校低学年の児童の勉強を見る場を作る。これにより、日常では接点の少ない者同士の交流が図られると共に、他者への思いやりやコミュニケーション能力を身に付けることができる。		事業検討	事業実施				
ふるさと教育の拡充	教育	0	0	0	未定	未定	0
現在実施しているふるさと教育により、川辺町の歴史、文化、自然環境等を学び、各種の体験を通じて「郷土に対する愛着」を醸成すると共に、理解を深める。		事業検討	事業検討	川辺かるたや民俗資料館を活用したふるさと教育の実施により子ども達の郷土に対する愛着を醸成する。 ・川辺かるたを使用したかるた大会 ・民俗資料館を活用した授業等			
小学生のカヌー教室の充実	教育	0	0	0	0	0	0
町内3小学校の高学年(5・6年生)全児童が、水上に出て、カヤック(1人乗り)とカナディアン(2人乗り)を体験している。この体験学習を充実するため、教職員のほか、カヌー経験者や様々な指導者による柔軟な体制を構築する。		カヌー教室の実施(継続)					
		アドバンスインストラクター・海洋性リクリエーションリーダーを活用し事業を充実させる。					
中学生のボート体験学習の充実	教育	0	0	0	0	0	0
1年生の全生徒がナックルフォアでボート体験を行っている。陸上でのローイングエルゴメータ体験と水上でのボート漕ぎを実施。この体験学習が交流の場になるよう、川辺中学校の卒業生や地域の方々による指導体制を充実する。		ボート体験の実施(継続)					
		町ボート協会、県ボート協会、近隣の高校ボート部の協力を得て、事業を充実させる。					
ふるさとの里山を登ろう	産業	0	4,617	3,662	11,000	500	19,779
郷土の里山の自然を守っている民間団体とともに、児童・生徒が登山し、里山の素晴らしさに触れる。		■28年度分の福島区と調整 ・事業内容の確認や積算 ・民間により八坂山整備	■米田富士ほか登山道整備 ・登山道不要木等除去 ・案内看板やベンチの設置(11月6日) ・登山道パンフレット作成 ・木育イベントの開催(米田富士・山楠)(10月8,9日) ■鬼飛山整備の準備	■鬼飛山の登山道整備等 ・案内看板やベンチの設置 ・登山道パンフレット作成 ・木育イベントの開催 ■大谷山休憩施設(東屋)の整備 ■米田富士・八坂山登山道の下刈り等整備	■八坂山周辺の景観保全、鬼飛山との遊歩道整備 ■下麻生城址地の整備 ■登山ルートマップの作成 ■木育イベントの開催 ■各登山道の下刈り等整備	■木育イベントを開催 ■各登山道の下刈り等整備	
		八坂山、大谷山に隣接する鬼飛山のみならず、下麻生城址地の整備を行うことで町内の山を一体的に網羅し、登山をきっかけとした観光と健康増進を目的に町内外から登山者を呼び込む。					
	教育	0	0	0	0	0	0
	・学校、保育所との実施調整	・学校、保育所の体験学習等の一環として登山等を行い里山の素晴らしさに触れる。 (継続実施)					

川辺町総合戦略 具体的施策一覧

【H29.10.19】

上段：事業費 下段：事業内容 (単位：千円)

子どもの「生きる力」を育てる つづき	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
アカヤシオ賞による子どもの育成	教育	30	30	30	30	30	150
子どもの優れた活動を認め、これを表彰することにより、子どもの健全な育成を一層図るとともに、次代を担う人材を育てる。		アカヤシオ賞の表彰	(継続)				
小計							27,480

2. しごとをつくる

総事業費 127,820千円

(1) 新規産業の起業・創業支援

上段：事業費 下段：事業内容 (単位：千円)

新規産業の起業・創業支援	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
起業家支援制度	産業	0	0	0	2,000	2,000	4,000
町内で起業を目指す者に対して、商工会、金融機関、町が連携してコンサルティングできるしくみを構築する。 町内で新規創業をされる事業者に対して補助金を交付する。 補助上限額100万円/件 補助率3/2以内		■創業支援ネットワークの構築準備	■創業支援ネットワークの構築【創業支援事業計画の認定(国)】 ・12月26日計画認定 ・創業支援事業者との支援内容の調整	■創業支援ネットワークによる起業希望者の支援開始 ■よろず相談所の開設 ・月2回	■創業支援ネットワークによる起業希望者の支援 ■創業支援補助2件(2,000)	■創業支援ネットワークによる起業希望者の支援 ■創業支援補助2件(2,000)	
企業立地奨励金	産業	10,000	10,000	6,988	6,224	5,633	38,845
「雇用の拡大」「若者の定住」「税収の確保」等を目的とした企業誘致を進めるため、当町に新たに立地する事業者や事業を拡張する事業者に対して奨励金を交付する。また、交付基準の緩和に向けた制度改正を進める。		■事業所設置奨励金交付	■事業所設置奨励金交付	■事業所設置奨励金交付	■事業所設置奨励金交付	■事業所設置奨励金交付	
川辺町の特産品の開発と販売促進	企画	360	360	360	360	360	1,800
各種団体が協力しながら、新たな特産品の開発を行うと共に、その販売促進を図るためのPR強化や販路開拓を進める。		■川辺町特産品協議会補助金	■協議会員(加盟者)の増加を図る ■会員による先進地視察研修 ■「かわべ清流レガッタ」での「清流マルシェ」など町内のイベント会場で物販ブースを設置して特産品の販売拡大を図る。				
	産業	0	0	1,500	1,500	1,500	4,500
			■町直売所運営協議会の設立	■町直売所運営協議会への補助金交付 ・直売所の運営補助	■町直売所運営協議会への補助金交付 ・直売所の運営補助	■町直売所運営協議会への補助金交付 ・直売所の運営補助	
小計							49,145

(2) 既存産業の振興

上段：事業費 下段：事業内容 (単位：千円)

①雇用促進	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
雇用促進助成事業	産業	0	0	0	1,000	1,000	2,000
町内企業・事業所が町内居住者や就労目的のための転入者等を雇用した場合に助成金を交付する。		■制度検討	■制度検討・要綱制定	■助成金交付前報告書の受付開始	■制度実施 ・補助金交付 10万円×10人	■制度実施 ・補助金交付 10万円×10人	
町民の雇用確保と雇用従業員の地元定着促進のため、町内に事業所を有する個人、中小企業者、小規模企業者が新たに町民を従業員として1年以上雇用した場合に、1名につき10万円の助成する。							
②商業振興	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
プレミアム付き商品券発行	産業	20,450	3,600	3,600	3,600	3,600	34,850
町内にある商店等の営業継続による雇用の存続・拡大を進め、商工業の活性化を図るため、関係機関と連携し、プレミアム付き商品券の発行を行うことにより、町内での消費を喚起し購買力を高め、商業活動を支援する。		■12,000円分×9,100セット(商品券発行助成) ・利用額 108,971,000円	■11,500円分×2,100セット(同左) ・利用額 23,924,500円	■11,500円分×2,100セット(同左)	■11,500円分×2,100セット(同左)	■11,500円分×2,100セット(同左)	
小規模企業者支援事業	産業				2,000	1,500	3,500
既存の小規模企業者が事業所の改築や設備の改修等に要する経費に対して補助する。 補助限度額50万円 補助率1/2以内					■4件(2,000)	■3件(1,500)	

川辺町総合戦略 具体的施策一覧

【H29.10.19】

(2) 既存産業の振興

上段：事業費 下段：事業内容 (単位：千円)

②商業振興 つづき	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
商工会補助事業	産業	6,300	6,300	6,300	6,300	6,300	31,500
経営改善普及事業（普及員配置、指導事業）、地域総合振興事業。		■補助金交付	■補助金交付	■補助金交付	■補助金交付	■補助金交付	
③農業振興	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
農地集積化支援事業	産業	0	2,100	2,175	2,300	—	6,575
農地の受け手（担い手）の経営安定と経営規模拡大を促進するため、集積規模に応じて助成する。		■認定農業者アンケート調査 ■制度検討 ■要綱制定	■制度実施 ・7,500円/10a ・交付決定集積面積 279,454㎡	■制度実施 ・7,500円/10a 290a	■制度実施 ・7,500円/10a 360a ■制度見直し検討	■制度見直し	
農業者支援事業	産業	0	0	200	50	0	250
これから農業を始める者に、農業のノウハウを教えるボランティア組織活動を支援する。 平成28年度にホームページや広報誌でPR実施するも派遣依頼がなかった。29年度も実施が見込めなければ前倒しで制度見直しを図る。		■制度検討	■要領制定 ■登録ボランティア制度の設置 ・指導者の登録 ・派遣依頼の募集開始 ・指導者1名当たり 1案件年間5,000円謝礼 ・指導者登録7名 ・派遣依頼 0名	■登録ボランティア募集と制度運用 ・指導者1名当たり 1案件年間5,000円謝礼 ・制度周知 ※空き家バンクと連携して農地取得下限面積を1アールとし、定住農家の獲得による支援事業運用を図る	■登録ボランティア募集と制度運用 ・指導者1名当たり 1案件年間5,000円謝礼 ・制度周知	■継続の場合、制度見直し	
						小計	78,675

3. 川辺に呼び込む

総事業費 207,847千円

(1) 交流人口の拡大

上段：事業費 下段：事業内容 (単位：千円)

交流人口増加を図る	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
観光資源活用事業	企画	1,501	0	0	0	0	1,501
既存の観光資源を維持しながら、町内の関係団体や小中学生と連携しておもてなしマップ等の作成、町史・広報誌等の電子化を行う。また、町の観光資源をブラッシュアップして魅力づくりを推進し、若い世代のシビックプライドを高めることで、将来の定住に繋げる。		■おもてなしマップ作成 ■町史、広報誌、議会報の電子化	■メディア、広告媒体を活用した効果的な観光PR ■おもてなしマップ増刷				
かわべ清流レガッタ、川辺おどり・花火大会、ふれ愛まつりの開催	企画	6,983	8,047	7,500	7,500	7,500	37,530
認知度の高いイベントをより一層の工夫を凝らし、積極的に展開することによって、「ひと」が訪れる好循環を確立し、将来の定住に繋げる。		■おどり・花火大会補助金 ■ふれ愛まつり補助金	■おどり・花火大会補助金 ■ふれ愛まつり補助金 ■町制60周年記念協賛	■おどり・花火大会補助金 ■ふれ愛まつり補助金	■おどり・花火大会補助金 ■ふれ愛まつり補助金	■おどり・花火大会補助金 ■ふれ愛まつり補助金	
		川辺町の定番イベントを継続しながら常に新しいイベントを織り交ぜてより多くの来町者を呼び込む					
	教育	1,518	1,554	1,800	1,800	1,800	8,472
		かわべ清流レガッタの実施 参加クルー113	(継続) 参加クルー 116	参加クルー 118			

川辺町総合戦略 具体的施策一覧

【H29.10.19】

上段：事業費 下段：事業内容 (単位：千円)

交流人口増加を図る つづき	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
魅力あるまち「ポート王国かわべ」の発信	企画	169	20,968	0	0	0	21,137
漕艇場と湖岸遊歩道の景観整備を図り、「ポート王国かわべ」を発信して、2020東京オリンピックに向けた合宿誘致の優位性を高める。さらに、漕艇場を利用した場合の宿泊費助成をすることで、全国からのポート関係者を呼び込む。			<ul style="list-style-type: none"> ■漕艇場パンフ(英語版)の作成 ■町PRポスター作成 	<ul style="list-style-type: none"> ■町勢要覧完成 ■町プロモーション映像完成 《加速化交付金事業》 ■スポーツコミッション設立・日本ボート協会臨時総会での誘致活動出展等広報PR活動3,086 ■マシンローイング大会ショーアップ、スポーツ講演会・セミナー4,926 ■トレーニング機器の導入整備8,482 			
《加速化交付金事業》平成28年度 トップアスリートの合宿・大会誘致による、まちの賑わい創出事業	基盤	9,354	5,659	5,598	5,598	5,598	31,807
			<ul style="list-style-type: none"> ■左岸遊歩道・湖岸線管理・樹木伐採 	<ul style="list-style-type: none"> ■左岸遊歩道・湖岸線管理 	<ul style="list-style-type: none"> ■左岸遊歩道・湖岸線管理 	<ul style="list-style-type: none"> ■左岸遊歩道・湖岸線管理 	<ul style="list-style-type: none"> ■左岸遊歩道・湖岸線管理
	教育	1,375	1,864	3,000	3,000	3,000	12,239
		宿泊助成の実施(延べ宿泊人数 1,375人)	(継続) 延べ宿泊人数 1,864人	<ul style="list-style-type: none"> ■スポーツコミッション運営200 ■トレーニングセミナー開催1,000 	(継続)	(継続)	
みのかも魅力発信！名古屋交流拠点事業	企画	500	630	675	675	675	3,155
川辺町の文化や歴史、神社仏閣、お祭りなど、地域ブランドを創出する。さらに町外に対しての情報発信を強化してひとを呼び込むプロモーションを進める。そのため、美濃加茂市を中心とした郡内町村と連携して、モニターツアー、企画イベントを実施する。		<ul style="list-style-type: none"> ■各市町村の素材の掘り起こし スキカモプロジェクト ■PR冊子作成 ■3月にモニターツアー開催 	<ul style="list-style-type: none"> ■9月下旬に名古屋パルコにてPRイベントの実施 ■2月に名古屋パルコ前でプロモーション、3月に呼び込みツアー実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■PRイベントの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■PRイベントの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■PRイベントの実施 	みのかも定住自立圏において、名古屋市栄地区をイベント拠点として、都市圏へ地域の魅力を発信し、PR活動を行う。そして、圏域の場所や地域性の理解、近くても非日常を体感できることを知って、訪れてもらうことで、交流人口を増加させる。
名古屋市民をみのかも定住自立圏へ招くツアー事業	企画	0	50	560	560	560	1,730
H27年度から美濃加茂市と白川町の2市町で実施している共生ビジョン事業と連携して、造り酒屋の「蔵開き」などに名古屋市民を呼び込むツアーを実施する。			<ul style="list-style-type: none"> ■川辺町が参入 ■4回ツアー実施、うち一回は愛工大学生のサークル 	<ul style="list-style-type: none"> ■東白川村参入 ■3回ツアー実施 			美濃加茂市、白川町と連携して、名古屋市出発の観光・体験・散策ツアーを実施し、圏域の魅力をPRする。そして、名古屋圏から見て魅力ある資源を体験してもらい、定住者人口の増加を図る。
川辺町地域情報番組放送事業	企画	0	7,137	10,614	10,614	10,614	38,979
ケーブルテレビを利用した町の情報番組を製作し、行政情報の周知、町の活性化を図る。また、町からのお知らせ、イベント、学校行事などの町の動き、災害時の情報について放送する。			<ul style="list-style-type: none"> ■8月から「キャッチかわべ」放送開始 ■9月から議会放送開始 				
						小計	156,550

川辺町総合戦略 具体的施策一覧

【H29.10.19】

(2) 移住・定住人口の拡大

上段：事業費 下段：事業内容 (単位：千円)

移住・定住の促進を図る	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
空き家情報基礎調査		0	0	0	0	0	0
地域の实情に応じた安全・安心を確保すると共に、喫緊の課題である空き家対策を全地域的、多面的に推進していく。その準備段階として空き家等情報の基礎調査を実施する。建物現況調査を実施し空き家等の所在を把握、情報記録簿や所在図を作成。	総務	空家適正管理通知の発送等 (3件)	防犯・防火上問題のある空家の把握と適正管理通知の発送等 (2件)	防犯・防火上問題のある空家の把握と適正管理通知の発送等	防犯・防火上問題のある空家の把握と適正管理通知の発送等	防犯・防火上問題のある空家の把握と適正管理通知の発送等	
	基盤	6,696	0	1,028	1,092	1,092	9,908
		■空き家情報基礎調査	■空き家対策計画策定	■空き家対策協議会(3回) ■空き家解体支援補助開始(見込み3件)	■空き家対策協議会(6回) ■空き家解体支援補助開始(見込み3件)	■空き家対策協議会(6回) ■空き家解体支援補助開始(見込み3件)	
「かわべ暮らし」のトータルサポート事業			98	4,100	3,700	3,700	11,598
空き家バンク制度を構築して、各種情報の提供や現地案内、川辺町の魅力や地域の特色などを紹介すると共に、補助制度を構築し助成を行う。	企画		■空き家バンクの構築登録1件 ■空き家活用事業(補助制度)の検討	■補助制度開始(対象見込件数：1件) ■移住定住推進PRチラシ作成			
定住促進助成金		4,758	7,893	7,983	6,146	3,011	29,791
定住人口の増加を図るため、新築または建築後3年以内の住宅に課税される固定資産税の額を助成する。	企画	■H24～H26年度申請分	■H25～H27年度申請分	■H26～H28年度申請分	■H27・28年度申請分	■H28年度申請分	
		平成29年度からは多世代同居・近居を重点に助成制度を改正。平成28年度までに申請のあったものは引き継ぎ前制度にて助成する。※総合戦略では新制度は「多世代同居・近居推進事業」に計上					
						小計	51,297

4. 安心をつくる

総事業費 1,209,745千円

(1) 災害に強いまちづくり

上段：事業費 下段：事業内容 (単位：千円)

①災害発生時の避難所等の拠点やインフラ整備	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
乳幼児防災用品整備事業		439	0	0	0	0	439
乳幼児に対する防災用備蓄品の充実を図ると共に、その保護者に対して防災ハンドブックを配付し防災意識の高揚を図る。	総務	乳幼児用備蓄品の整備 その保護者向け防災ハンドブックの作成配布					
耐震性貯水槽設置事業		7,156	0	12,920	0	0	20,076
南海トラフ巨大地震等に備え、耐震性貯水槽を設置することにより、消火栓が使用不能となった場合に火災の延焼等を防ぎ被害の軽減を図る。	総務	中川辺地内に60㎡の耐震性貯水槽を設置		旧下麻生小学校プールを取り壊し、40㎡の耐震性貯水槽を設置			
防災備蓄倉庫整備事業		6,597	683	3,670	600	600	12,150
各種災害に備え、防災備蓄倉庫及び備蓄品を整備する。	総務	西小、東小、川中に防災備蓄倉庫を設置(資機材等含む)	備蓄食料及び資機材の更新	備蓄食料、資機材の更新及び資機材倉庫設置(10基)	備蓄食料及び資機材の更新	備蓄食料及び資機材の更新	
安全・安心な道路の維持事業		80,302	94,090	114,283	74,000	66,000	428,675
老朽化する道路ストックを適切に維持管理し、安全・安心な道路の維持を図る。	基盤	■橋りょう・道路維持修繕	■橋りょう・道路維持修繕	■橋りょう・道路維持修繕	■橋りょう・道路維持修繕	■橋りょう・道路維持修繕	
雨水対策事業		27,776	23,015	45,923	58,545	51,445	206,704
異常豪雨時にも対応できるよう、改良や修繕、土砂浚渫による流水断面の確保を関係機関と共に推進する。	基盤	■ため池・河川・水路修繕	■ため池・河川・水路・雨水管	■ため池・河川・水路・雨水管	■ため池・河川・水路・雨水管	■ため池・河川・水路・雨水管	

川辺町総合戦略 具体的施策一覧

【H29.10.19】

上段：事業費 下段：事業内容 (単位：千円)

①災害発生時の避難所等の拠点やインフラ整備 つづき	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
防災拠点整備事業 やすらぎの家、B&G海洋センターに非常用電源の設置やマンホールトイレ等の配備をはじめとした、防災拠点施設の計画的な機能向上による住民の安全確保を図る。	総務	2,268	1,707	22,100	41,565	13,000	80,640
			下水道総合地震対策計画の策定	やすらぎの家、BGの非常用電源設置工事設計委託	やすらぎの家非常用電源設置工事	・BG非常用電源設置工事 ・BGマンホールトイレ6基 ・避難用間仕切り、敷物の整備	・中央公民館マンホールトイレ5基
防災行政無線更新事業 老朽化している防災行政無線をデジタル化し、災害時・緊急時により確実な情報伝達を可能にすることで、住民の安全確保を図る。	総務	0	1,080	2,916	150,000	150,000	303,996
			防災行政無線デジタル化の検討	電波状況調査業務委託	設計委託業務	第1期工事	第2期工事
②災害発生時における迅速な情報発信	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
地域情報放送事業 防災行政無線やすぐメール、ホームページはもとより、「ケーブルテレビ」や「FMらら」により、災害時の情報について、迅速に発信する。	企画	66	65	72	72	72	347
			■町地域情報（FMらら）放送開始	■川辺町地域情報番組（ケーブルテレビ）放送開始 ※事業費は「川辺町地域情報番組放送事業」に計上			
③住民自らの災害対策を推進	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
木造住宅耐震化促進事業 大震災による家屋倒壊を未然に防ぐため、公共施設の耐震化をはじめ、個人住宅の耐震改修等のPR及び住宅の耐震診断・耐震補強を進める。	基盤	2,625	325	1,383	1,383	1,383	7,099
			■耐震診断・耐震補強補助	■耐震診断(7件)耐震補強補助(0件)	■耐震診断(見込8件)耐震補強補助(見込1件)	■耐震診断(見込8件)耐震補強補助(見込1件)	■耐震診断(見込8件)耐震補強補助(見込1件)
自主防災組織育成事業 災害から町民の生命・身体・財産を守るためには、自助・共助の役割が非常に重要であることから、各自治会における自主防災組織の設立と運営を支援する。	総務	212	51	260			523
			組織設立・運営補助金の支給（比久見自主防災組織補助・防災士補助制度）	組織設立・運営補助金の支給（比久見自主防災組織補助）	未設置地域への設立勸奨・補助金の支給（比久見自主防災組織補助）	防災安全まちづくり事業へ統合	
防災安全まちづくり事業 防災リーダーを育成するため防災士資格の取得を促進し、自主防災組織の設立・支援に関わり共に自らも組織の一員として専門知識を活用した活動に携わり地域防災力の向上に努める。	総務	1,205	0	110	426	486	2,227
			防災リーダー養成講座の開催 防災講演会の開催 防災士資格取得補助金の支給	防災士資格取得補助金の支給（取得者無し） 川辺防災の会設立	防災士資格取得補助金の支給	・未設置地域への設立勸奨・補助金の支給（比久見自主防災組織補助） ・防災士資格取得補助金の支給	・未設置地域への設立勸奨・補助金の支給（比久見自主防災組織補助） ・防災士資格取得補助金の支給
町民団体の自主的活動支援 誰もが自主的な活動に参加しやすくするために、ボランティアの募集や団体の活動情報などについて町民への情報提供を充実する。また町民の活動と行政間で情報共有を図りながら協働によるまちづくりを進める。	企画 + 全課	0	0	0	0	0	0
					【企画】ボランティア登録制度の構築	登録開始	
		0	0	0	0	0	0
			【教育】学校・社会教育・スポーツ団体等の活動を教育ポータルサイト、HP、広報等により町民に情報提供する。	(継続)			
小計							1,062,876

川辺町総合戦略 具体的施策一覧

【H29.10.19】

(2) 交通事故・犯罪が少ないまちづくり

上段：事業費 下段：事業内容 (単位：千円)

交通安全・防犯	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
交通安全施設事業	基盤	18,858	23,388	18,112	16,112	4,412	80,882
各種団体との道路点検により、通学路の危険箇所の把握に努め、児童・生徒の安全確保を図ると共に、歩行者にやさしい道路環境の整備を図る。	教育	584	584	584	584	584	2,920
	総務	0	1,756	4,146	4,146	4,146	14,194
防犯灯一括管理事業	総務	0	1,756	4,146	4,146	4,146	14,194
既存の防犯灯を町で一括管理（リース方式）することにより、維持管理の適正化と経費の削減を図る。	総務	0	1,756	4,146	4,146	4,146	14,194
						小計	97,996

(3) 健康・福祉の充実

上段：事業費 下段：事業内容 (単位：千円)

①病気予防のための健康づくり	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
健康増進事業	住民	9	11	25	25	25	95
保健センターを拠点とした「からだ元気教室」やB&G海洋センターを主な会場とした川辺スポーツクラブによる軽スポーツ教室の開催により、町民の健康増進、病気予防を図る。	教育	300	300	1,300	1,400	1,400	4,700
	教育	3,320	2,347	4,575	2,500	4,000	17,242
スポーツによる地域振興	教育	3,320	2,347	4,575	2,500	4,000	17,242
②地域福祉の充実	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
重度障害者社会参加助成事業	住民	3,790	3,671	4,536	4,763	5,001	21,761
要援護者地域見守りネットワーク事業	住民	636	960	1,362	961	1,156	5,075
小計							48,873

5. まちをつなぐ

総事業費 77,703千円

(1) 定住自立圏の連携による地域課題の解決

上段：事業費 下段：事業内容 (単位：千円)

定住自立圏の連携による事業効率化を図る	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
定住自立圏・広域行政の推進	企画	1,069	706	1,033	603	603	4,014
美濃加茂市を中心市とした定住自立圏構想に参加し、周辺市町村や民間団体と連携して地域の様々な活性化を図る。	企画	1,069	706	1,033	603	603	4,014

川辺町総合戦略 具体的施策一覧

【H29.10.19】

上段：事業費 下段：事業内容 (単位：千円)

	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
定住自立圏の連携による事業効率化を図る つづき							
里山再生プロジェクト	産業	2,705	2,689	2,689	2,689	2,689	13,461
里山の荒廃が進む中にあり、共通した課題を抱える圏域の市町村が共同し、里山の不用木の伐採、侵入竹の伐採を行うなど、昔からある豊かな里山を再生し、豊かな暮らしと地域住民が活動できる場所を創造する。		<ul style="list-style-type: none"> ■ 侵入竹の破砕 ■ 植樹用苗の育苗など ■ 破砕機導入 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 侵入竹の伐採及び破砕 ■ 優良広葉樹(どんぐり等)の植樹体験学習の開催 ・山楠公園内 (10月8日) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 侵入竹の伐採及び破砕 ■ どんぐり植樹地の下刈り及び施肥等の自然体験学習の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 侵入竹の伐採及び破砕 ■ どんぐり植樹地の下刈り及び施肥等の自然体験学習の開催 ■ 破砕機の導入及び管理委託(4,534) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 侵入竹の伐採及び破砕 ■ どんぐり植樹地の下刈り及び施肥等の自然体験学習の開催 	
生物多様性地域連携促進事業	産業	113	615	615	905	1,434	3,682
近年、宅地開発や人口減少による土地の荒廃、地球温暖化などにより、生物多様性が危機的状況にあり、これらを共有する市町村が共同して、生物多様性の保全・啓発に取り組み、自然環境の保全意識の醸成を図る。		<ul style="list-style-type: none"> ■ e-kamon まるごと環境フェアの開催 (11月1日) ・入場者4,171人 ■ 加茂圏域自然環境調査委員会の設立、調査員の募集、自然環境調査の開始 ・調査回数13回 ・調査発表会1回 	<ul style="list-style-type: none"> ■ e-kamon まるごと環境フェアの開催 (11月6日) ・入場者数5,319人 ■ 自然環境調査の実施 ・調査回数15回 ・調査発表会1回 	<ul style="list-style-type: none"> ■ e-kamon まるごと環境フェアの開催 (11月5日) ■ 自然環境調査の実施 ■ 生物多様性地域戦略プラン策定に関する検討会実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■ e-kamon まるごと環境フェアの開催 ■ レッドデータブック作成・印刷 (自然環境基礎調査報告書) ■ 生物多様性地域戦略プラン策定に関する検討会実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■ e-kamon まるごと環境フェアの開催 ■ 生物多様性地域戦略プラン策定 	
広域幹線道路の整備促進事業	基盤	17,149	12,755	7,074	8,134	11,434	56,546
県道可児金山線BP事業及び国道418号関街道踏切改良事業等の未改良区間の整備を促進することで、安全で住みやすいまち、地域間交流及び経済の活性化を図る。		<ul style="list-style-type: none"> ■ 県道路改良負担金 ■ 同盟会負担金 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 県道路改良負担金 ■ 同盟会負担金 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 県道路改良負担金 ■ 同盟会負担金 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 県道路改良負担金 ■ 同盟会負担金 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 県道路改良負担金 ■ 同盟会負担金 	
※経常経費を含む							
						小計	77,703

上段：事業費 下段：事業内容 (単位：千円)

(2) 定住自立圏の連携による地域の活性化

	所管課	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	事業費計
定住自立圏の連携による観光の推進							0
みのかも魅力発信！名古屋交流拠点事業 (再掲)	企画						0
川辺町の文化や歴史、神社仏閣、お祭りなど、地域ブランドを創出する。さらに町外に対しての情報発信を強化してひとを呼び込むプロモーションを進める。そのため、美濃加茂市を中心とした郡内町村と連携して、モニターツアー、企画イベントを実施する。				再掲			0
名古屋市民をみのかも定住自立圏へ招くツアー事業 (再掲)	企画						0
H27年度から美濃加茂市と白川町の2市町で実施している共生ビジョン事業と連携して、造り酒屋の「蔵開き」などに名古屋市民を呼び込むツアーを実施する。							0
高校生のためのオープンカレッジ	企画	0	0	0	0	0	0
県内の大学と連携して、可茂管内の高校生を対象に地域の歴史や文化に関するオープンカレッジを開催する。地域への参画や郷土愛を芽生えさせると共に、大学での学びに対する関心を高め、将来的に定住自立圏内にとどまり、地域に係わる人材の育成を目指す。			<ul style="list-style-type: none"> ■ 県内大学 (岐阜大学) との協議・調整 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 県内大学 (岐阜大学) との協議・調整 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 県内大学との協議・調整、事業内容と対象者の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業実施 	
経費は未定							
						小計	0

総事業費計 2,031,990千円